

NEW SOPHIA

ニューソフィア



福岡歯科大学 医科歯科総合病院で臨床実習中の歯学部学生(左)

役員・評議員改選	2
「戦略的大学連携支援事業」／「私立大学戦略的研究基盤形成支援事業」に選定	
「社会人の学び直しニーズ対応教育推進プログラム」に採択／	3
田中理事長「七夕大学揮毫」／田中理事長ラジオ番組出演／海外研修派遣	
公開講座／第35回福岡歯科大学学会総会のお知らせ	4
第40回歯学体(全日本歯科学生総合体育大会)成績	5
学生ボランティア／介護二施設の夏祭りと納涼祭	6
同窓会だより／沖縄県同窓会の現況ほか	7
クリニックからこんにちは	8
保護者からのメッセージ／大学父兄後援会支部懇談会ほか	9
奨学制度(大学・大学院・短大)	10・11
平成21年度入試日程／オープンキャンパス	12

福岡歯科学園ホームページも
ご覧ください。

<http://www.fdcnet.ac.jp>

理事長に田中健藏氏を再選、学園の役員・評議員を再選

任期満了に伴う福岡歯科学園の理事・監事・評議員の改選が、7月15日に開催された理事会、評議員会で審議され、田中健藏理事長、青野一哉常務理事ほか理事9人、監事2人、評議員26人全員が再選されました。任期は、平成20年8月3日から3年間。

理事 田中 健藏、青野 一哉、本田 武司、栢 豪洋、荒川 規矩男、森山 靖章、宮口 巖、厚谷 彰雄、田代 英雄、大石 秀雄、秋山 治夫

監事 安倍 徹、長友 泰明

顧問 岩崎 光太郎

評議員 田中 健藏、本田 武司、栢 豪洋、石川 博之、厚谷 彰雄、香月 俊博、甲斐 正紀、本山 久美子、青野 一哉、松葉 健一、中山 宏明、中島 興志行、荒川 規矩男、森山 靖章、田代 英雄、大石 秀雄、秋山 治夫、染矢 廣美、山本 達雄、横倉 義武、朔 啓二郎、前原 喜彦、宮口 巖、武井 俊哉、吉田 公典、高橋 裕



田中健藏 理事長

「戦略的大学連携支援事業」に選定

平成20年度文部科学省助成の「戦略的大学連携支援事業」に福岡歯科大学を代表校として8大学と介護施設が連携して申請した『口腔医学の学問体系の確立と医学・歯学教育体制の再考』が、選定委員会の高い評価を得て採択されました。申請額は3年間でおよそ3億円です。

連携校等:福岡歯科大学(代表校)、九州歯科大学、北海道医療大学、岩手医科大学、昭和大学、神奈川歯科大学、鶴見大学、福岡大学、社会福祉法人「学而会」特別養護老人ホーム サンシャインプラザ

選定された本事業は、次代の患者ニーズ・社会ニーズに対応する医療人の育成を目指すもので、医歯学連携による口腔医学の教育プログラム開発・実施、FD・SD活動、教職員の人事交流、学外実習など多様な連携取組が行われます。また、全国横断的に医歯学系の大学間が連携することで効果的な教育研究活動の展開が期待され、特に歯科医師の資質向上に大きく貢献することになると思われます。

戦略的大学連携支援事業とは、平成20年度から新設された文部科学省助成の支援事業で、国公立大学間の積極的な連携を支援

し、各大学における教育研究資源を有効活用することにより、当該地域の知の拠点として、教育研究水準のさらなる高度化、個性・特色の明確化、大学運営基盤の強化等を図ることを目的としています。



第1回連携大学学長・学部長会議(福岡歯科大学)

「私立大学戦略的研究基盤形成支援事業」に選定

福岡歯科大学では標記の事業における「研究拠点を形成する研究」として「疾患の抑制におけるゲノム安定性と環境ストレスの制御」を申請していましたが、9月19日付けで選定されました。申請額は5年間で約2億5千万円です。

この事業は「私立大学学術研究高度化推進事業(学術フロンティア推進事業)」の後をうけて文部科学省が策定したもので、平成20年度はその最初の年になります。本学ではこれまで平成10年度から平成19年度まで2期10年間にわたって、「疾患における遺伝的、環境的要因の相互作用とその制御」という課題で学術フロンティア研究の助成をうけて研究を行ってきましたが、これまでの成果が評価されて引き

続いて本事業の助成をうけることになったものです。

この研究は、がんや各種の疾患、特に口腔疾患の発症の原因を明らかにし、その上にたって有効な予防・診断・治療の方策を確立することをめざしています。これらの疾患の背景にはゲノムの異常と環境ストレスがあり、これらの要因はまた老化の進行とも関わっていますので、この研究によって疾患のみならず老化の進行を抑える手がかりが得られると期待されています。この研究は関口睦夫教授を代表として本学の14人の研究者によって実施されますが、この研究にはアメリカ、フランス、中国の4人の研究者が参加する予定です。

短大、「社会人の学び直しニーズ対応教育推進プログラム」に採択

文部科学省の「社会人の学び直しニーズ対応教育推進プログラム」*に、福岡医療短期大学が申請した『介護予防新時代における歯科衛生士の口腔機能向上支援をスキルアップする実践教育』が採択されました。

この取組は、平成18年度に文科省の「特色ある大学教育支援プログラム」に選定された「口腔介護教育」をベースとするもので、歯科衛生士有資格者に“口腔介護と口腔機能向上支援”の修得をはかる教育プログラムです。委託期間は平成20年9月16日から3年間。

【目的ならびに概要】

超高齢社会を迎えたいま、健康高齢者が要介護状態になることを予防する介護予防が急務です。特に、摂食・嚥下や発音などの口腔機能を向上させることによって、誤嚥、肺炎、低栄養や脱水などの重篤な状態を予防し、会話やコミュニケーションを通じてQOLを向上させることができます。さらに、医療費や介護保険制度における経済効果も期待できます。しかし、口腔ケアの専門家である歯科衛生士の多

くは2年制教育課程の卒業生であり、口腔介護や口腔機能の向上支援を習得している方は極めて少ないのが現状です。

そこで、歯科衛生士資格を持ち就業中あるいは離職中の方を対象に、口腔介護と口腔機能向上支援を学ぶ教育プログラムを、学内外の講師陣による専門性を活かしたオムニバス講義・演習（受講者相互での実習）と、介護保険施設での臨地実習により実施します。平成21年5月に第1期が開講予定**です。本プログラム修了者には短期大学の4単位を認定するほか、地域の歯科医師会や歯科衛生士会、行政機関、介護保険施設への紹介や派遣を通じて、“口腔介護と口腔機能向上支援”による介護予防の普及を目標としています。

* 各大学、短期大学、高等専門学校における教育資源を活用し、社会人の学び直しニーズに対応した優れた教育取組を支援する文部科学省の事業です。

** 受講定員:40名。就業中の歯科衛生士が受講しやすいように週末の開講を原則とし、1日2～8時間の授業を22日間実施、履修期間は約5ヶ月間。

田中理事長、筥崎宮で「七夕大字揮毫」

平成20年8月7日、福岡市東区の筥崎宮において田中健蔵理事長が「七夕大字揮毫」の奉納をされました。これは同宮の「七夕祭」の恒例行事で、畳30枚分の和紙に約3メートル、重さ約10キログラムの竹とわらで仕上げた筆で書を描くものです。今年は田中理事長が務めることになり、来賓の方々や地元の小学生約40人らが見守る中、神職の方の手を借りながら、「創」という字を見事に書き上げられました。



「創」の字を書く田中健蔵理事長

「創」の意味

田中健蔵理事長が今回の筥崎宮・七夕祭の揮毫に「創」の字を選ばれた理由を、私の個人的推測で述べさせていただきます。

先生の日常生活の中で、「創」すなわち、「はじめの一歩」、「はじめてつくる」というお考えは、先生のすべての発想の根幹をなすものであろう。先生の数多くの御業績の中で、現在、先生を中心として本学で推進されている「歯科医学」から「口腔医学」の創設・育成へという運動もその好例だと思います。

また、現代社会においても、「創」という観念は、次第に薄れつつあるようで、この傾向に対しても先生が「喝」を入れられたのではないかと感じた次第です。

(常務理事 青野一哉記)

田中理事長、ラジオ番組に出演

田中健蔵理事長が9月8日、RKBラジオ番組「長谷川法世の夕焼け海童」に出演し、学生時代の思い出や本学が推進している口腔医学の創設、医科歯科総合病院の口腔顔面美容医療センターについて話されました。この番組は、毎週月曜日18時から15分間放送されており、長谷川法世氏*と各方面で活躍されているゲストが仕事や懐かしい思い出、趣味などについて楽しいトークをするものです。

*漫画家、代表作『博多っ子純情』ほか。

「博多町家」ふるさと館 館長。



海外研修派遣

【福岡歯科大学】

所属	職名	氏名	用務	派遣先	派遣期間
口腔インプラント学分野	教授	松浦正朗	2008 Circum-Bohai-Sea Region Oral Implant Seminarにて招待講演	天津 (中国)	自:H.20. 6.26 至:H.20. 6.28
生化学分野	教授	早川浩	中国、北京醫院にて蔡剣平教授との共同研究打ち合わせ	北京 (中国)	自:H.20. 6.28 至:H.20. 7. 5
放射線科	医員	仲西宏介	1.86th International Association For Dental Researchに参加 2.トロント大学(Dr.セッスルの講座)見学	トロント (カナダ)	自:H.20. 6.28 至:H.20. 7. 7
歯周病学分野 口腔インプラント科	助教 医員	古賀めぐみ 古賀仁	86th International Association For Dental Research において発表	トロント (カナダ)	自:H.20. 6.30 至:H.20. 7. 7
口腔インプラント学分野	講師	山本勝己	86th International Association For Dental Research において発表	トロント (カナダ)	自:H.20. 6.30 至:H.20. 7. 7
口腔インプラント学分野	教授 准教授	松浦正朗 城戸寛史	第7回北京中日口腔インプラント検討セミナー、および第1回北京市口腔医学会口腔インプラント専門委員会設立記念学術大会への参加と講演	北京 (中国)	自:H.20. 7.24 至:H.20. 7.27
言語情報学分野	教授	壬生正博	「中世異界夢文学と黙示文学との比較研究を基盤とした異界図像作成」に関する研究調査	ロンドン (イギリス)	自:H.20. 8. 1 至:H.20. 8. 18
口腔腫瘍学分野	助教	橋本憲一郎	19th Congress of the European Association for Cranio-Maxillo-Facial Surgeryにて発表	ポローニャ (イタリア)	自:H.20. 9. 8 至:H.20. 9. 14
口腔インプラント学分野	教授	松浦正朗	日中歯科医学大会2008にて講演	西安 (中国)	自:H.20. 9.26 至:H.20. 9.30

【福岡医療短期大学】

所属	職名	氏名	用務	派遣先	派遣期間
歯科衛生学科	教授 准教授 准教授	日井高郎 堀部三郎 高崎美	歯科衛生学科、国際交流(姉妹校東釜山大学訪問)での学生引率	釜山 (韓国)	自:H.20. 9.25 至:H.20. 9.27

公開講座のお知らせ

第4回健康まるごと福岡歯科学園

日時：平成20年10月25日(土) 11:00～18:00
26日(日) 10:00～17:00
場所：福岡歯科大学

「健康まるごと福岡歯科学園」も今年で4回目になります。
たくさんの皆様のご来場をお待ちしています。

イベント：

- 「田の歯科祭」お笑いライブ(ブラックマヨネーズ)ほか
- 「からだの科学展」
- 「医科ミニ講座・歯科無料相談」26日(日)のみ
- 「介護施設見学・介護無料相談」
- 短大企画「ご用心! お口と介護」

地下鉄七隈線沿線3大学合同シンポジウム

日時：平成20年10月26日(日) 13:00～16:00
場所：福岡歯科大学

テーマ：生涯現役!ハッピーライフの食と健康

第1部：各大学講師による講演

- ①「歯を取り戻して楽しい生活を送ろう」
福岡歯科大学口腔インプラント学分野
：松浦正朗 教授

②「おいしく食べるための食事とその形態」

中村学園大学栄養科学部
：吉岡慶子 教授

③「帯状疱疹による痛み」

福岡大学医学部麻酔科学
：比嘉和夫 教授(副病院長)

第2部：公開討論(参加者からの質問にお答えします。)

○問合せ・申込先 福岡歯科大学 企画課

〒814-0193 福岡市早良区田村2-15-1 電話:092-801-0411/FAX:092-801-3678 E-mail:kikaku@college.fdcnet.ac.jp

第35回福岡歯科大学学会総会

開催日：平成20年12月14日(日) 9:00～17:30

会場：福岡県歯科医師会館大ホール(福岡市中央区大名)

◆シンポジウム：「一般歯科治療における矯正歯科治療の役割」
モデレーター：石川博之 先生(福岡歯科大学矯正歯科学分野・教授)

1) 矯正歯科治療：どう一般歯科治療の役に立てるか?

宮崎県都城市開業 1期生 川越 仁 先生

2) 一般歯科における矯正治療は、手段か、目的か?

佐賀県唐津市開業 3期生 松尾憲篤 先生

3) 成人歯科治療における、矯正処置と補綴処置の選択基準について

福岡県三井郡開業 3期生 小坪義博 先生

4) 一般歯科治療と矯正歯科治療の連携

福岡歯科大学矯正歯科学分野・講師 18期生 久永 豊 先生

5) 質疑応答

○問合せ先 福岡歯科大学学会事務局

電話:092-801-0411(内線654) E-mail:gakkai@college.fdcnet.ac.jp

公開講座を開催しました

福岡歯科大学

9月20日、福岡県歯科医師会館において福岡歯科大学公開講座「笑顔は口元から～アンチエイジングのための美容歯科～」が開催され、美容歯科の視点から補綴・矯正歯科・ホワイトニングに関して3人の講師による講演が行われました。参加者から多くの質問があり、盛況のうちに終了しました。



参加者の質問に回答する講師たち

福岡医療短期大学

9月28日、福岡医療短期大学307教室において、第8回福岡医療短期大学公開講座「要介護高齢者の生活支援-お口の健康を維持するために-」が開催され、156人が参加しました。歯科医師、介護福祉士、歯科衛生士の異なった立場から介護現場の現状が理解できるもので、討論も熱心に行われました。



参加者からの質問を受ける講師たち

短大特色GP「口腔ケア実践教室」

8月3日、福岡医療短期大学において第5回特色GP「口腔ケア実践教室」「介護予防から自立支援への口腔ケア」が開催され、柿木保明氏(九州歯科大学・生体機能制御学・摂食機能リハビリテーション学・教授)による特別講演「口腔機能向上を目指した口腔ケアのポイント」がありました。また午後からは2つの実技講習「口腔ケアに役立つ移動と移乗の介護技術」と「口腔ケアの基本を学ぶ」が同時に開催されました。



介護技術講習の一コマ

第 4 0 回 歯 学 体 成 績

第40回全日本歯科学学生総合体育大会(事務主管:岩手医科大学歯学部)の夏期部門が7月28日から8月11日にかけて岩手県を中心に開催されました。参加校29校中、優勝は愛知学院大学歯学部で、本学の総合順位は11位でした。

各クラブの成績は下表のとおりです。(ラグビーフットボールは冬期部門、ボクシングはオープン競技、サーフインは全日本医科歯科学学生サーフィン選手権大会の結果です。)

参加クラブ	順位	
バスケットボール	優勝	男子準優勝、女子3位
硬式野球	準優勝	
空手道	4位	
剣道	5位	女子個人優勝: 3年宮崎揚子さん(2連覇)
バレーボール	5位	
ラグビーフットボール	5位	冬期部門
ボウリング	8位	団体戦9位、個人総合9位
ヨット	10位	
弓道	14位	男子19位、女子8位
硬式庭球	17位	男子11位、女子22位
水泳	予選敗退	
柔道	予選リーグ敗退	
サッカー	順位確定外	2回戦敗退
ゴルフ	順位確定外	男子15位、女子15位
バドミントン	順位確定外	男子団体戦:ベスト16 女子団体戦:予選敗退
ボクシング	準優勝	オープン競技
サーフィン	Bクラス決勝進出 Cクラス決勝進出	個人戦



バスケットボール部



硬式野球部



ボウリング部



空手道部



剣道部



ゴルフ部



弓道部



水泳部



サッカー部



ヨット部



ボクシング部

学生ボランティア

福岡歯科大学

○学友会総務委員会が中心となって企画立案や施設との交渉を行い、ボランティア活動を実施しています。今年度は、大学と同一キャンパス内にある2つの介護老人保健施設・介護老人福祉施設や近郊の施設を訪問し、様々な行事のお手伝いや利用者の方との交流を行いました。年間を通じて継続的に活動することを目標に、学生主体で取り組んでいます。本館学生ホールには参加申込ボックスを設置して参加学生の募集をしています。



近郊の福祉施設でバザーのお手伝い

○学友会総務委員会は、毎年2回(4月健康診断、10月学園祭)学内で献血運動を続けてきました。この継続的な献血に協力してきた功勞に対して、日本赤十字社からこの度「銀色有功章」表彰を受けました。7月24日、福津市文化会館で行われた第42回福岡県献血運動推進大会において感謝状贈呈式があり、高田俊輔総務委員長と小松俊也学術文化部会長が本学を代表して出席しました。

○その他、学術文化部会のミュージック・アソシエーションが地域の夏祭りに出演、ラグビー部は福岡市の「地下鉄 乗車マナー向上キャンペーン」に参加しました。



地下鉄 乗車マナー向上キャンペーン(賀茂駅)に参加した歯学部学生たち



学生が参加した介護老人保健施設サンシャインシティの運動会



地下鉄 乗車マナー向上キャンペーン(次郎丸駅)に参加した短大学生たち

福岡医療短期大学

○歯科衛生学科と保健福祉学科の学生は、短大と同一キャンパス内にある介護老人保健施設・介護老人福祉施設をはじめ、近郊の福祉施設の運動会、夏祭り、バザーなどにボランティアスタッフとしてでかけ、利用者の方との交流を行っています。

○さらに保健福祉学科では、今年度から、学生間で「レクボラの友」というサークルができ、定期的に活動について話し合いをもつようになりました。また、ラブアース・クリーンアップ(市民、企業、行政が協力して、河川、海岸などの散乱ゴミを回収する地域環境美化活動)や、福岡市の取組のひとつ、「地下鉄 乗車マナー向上キャンペーン」にも毎年学生と教職員が参加しています。



海岸清掃(ラブアース・クリーンアップ)

サンシャインプラザの夏祭り

7月27日、介護老人福祉施設サンシャインプラザで第5回夏祭りが1階地域交流スペースで開催されました。利用者やボランティア、職員による演芸、バザーやボールつり、輪投げなどが行われ、夏の暑さを一時忘れさせるほどの、大盛会となりました。



職員のみごとなフラダンス

サンシャインシティの納涼祭

介護老人保健施設サンシャインシティの納涼祭が8月3日に行われました。マジック・ショーやのど自慢、総踊りなどが披露され、利用者やご家族、ボランティアの方々や職員などが多数参加し、楽しい一時を過ごしました。



みんな楽しく輪になって総踊り

From The Alumni Association

福岡歯科大学沖縄県同窓会の現況



講演に聞き入る同窓生

沖縄県同窓会会員も約70名を超えるにいたり、同窓の高嶺明彦沖縄県歯科医師会会長を筆頭に県歯常務理事1名、県歯理事2名の他多くの委員会の委員長、委員を送り出しています。

会の活動といたしましては、年2回の学術講演会、家族参加の宿泊のビーチパーティー、新年会、沖釣り大会、ゴルフコンペ、夏休みを利用

した在校生との懇親会等を行っています。

また、平成11年に沖縄県で開催された九地連での福歯大同窓の先生方の歓迎の意を込め、県の伝統芸能を披露しようとエイサー隊を結成し、日々練習に励み、現在も歯科医師会の新年会、県内で開催される全国規模の学会の懇親会などで演舞しています。昨年10月の本県での九地連の同窓会懇親会でも好評を博しました。

また、本同窓会はホームページを開設しています。会員への伝達事項はホームページの掲示板やメールを利用しています。開催行事の紹介も写真入りで閲覧する事ができます。毎年6月に開催している同窓会総会の資料も30ページ以上もあるため、経費削減により昨年から、各自がホームページからダウンロードしてもらうようにしました。

今年の総会は大学から田中健蔵理事長、本

田武司学長、本部から宮口巖会長、吉田典副会長をお招きして6月14日に開催しました。総会后、田中理事長、本田学長により「口腔医学の創設・育成」について語られました。歯科と医科との格差は正が叫ばれるなか、改めて口腔医学の重要性を認識させられるお話で、多くの賛同の声が上がる講演会でした。



講演される田中健蔵理事長

城間 吉弘(4期)

同窓会通信 「不審な問い合わせにご注意を!」 広報担当常務理事 後藤 文雄(2期)

同窓会員の皆様におかれましては、ご健勝にて御活躍のこととご拝察申し上げます。さて、同窓会では只今2009年同窓生名簿の作成に全力を注いでおります。

平成17年に個人情報保護法が施行され、5,000名以上の団体・組織には厳重に個人情報を管理・保護する事が法律で決められました。本同窓会はまだ5,000人には達していませんが、個人情報保護法を遵守し、様々な対応を行ってまいります。この度の2009年同窓生名簿の作成に当たり、ハガキにてご本人の個人情報をお知らせ頂いており、その情報の許される部分について同窓生名簿に記載させていただく様にしてあります。

毎回この同窓生名簿の発行予定の年度になると、何かと不審な問い合わせや、調査を偽装して言葉巧みに情報を取り出そうとする事例が頻発しています。同窓会からの調査は先日ハガキにての調査一回のみであり、調査を業者などには依頼することは決してありません。その様な文書や問い合わせには十分に気をつけてください。ここ1年程、名簿に関連した不審な電話が相次ぎましたので例をあげます。

- 「○○運送会社の××ですが、荷物を預かっていますので住所を教えてください。」
- 「△△歯科の○○ですが…」と、同窓生の振りをして住所を尋ねるパターン等。

様々な方法で情報の入手を行っています。基本的には名簿作成年度以外の再発行は一切行っていませんのでご注意下さいようお願い致します。

名簿の調査には本部同窓会より直接文章で確認しており、ご本人の自己申告を重視していますので、住所の変更等がある場合は、事故防止の為にできるだけ正確な届け出をご連絡下さいようお願い致します。福岡歯科大学同窓会の住所への返信になっていないものには返事を出されないよう注意してください。

宜しくご理解、ご協力のほどお願い申し上げます。

卒業生トーク 「フィアットとリーダーシップ!」

林 昭宏(12期)



「先生!」、「パパ!」、「リーダー!」。最近、いろいろな呼び方をされるようになってきました。でも、よく考えてみると、共通点が…

それは、最後の呼び方にあるように、それぞれの立場でのリーダーとなっていることです。「先生!」は、医院での

リーダー。「パパ!」は、この8月に息子が産まれた、家庭でのリーダー。「リーダー!」は、クルマ趣味の集まりでのリーダー。それぞれ、いつの間にか、そうなっていました。

そこで思う事、「リーダーシップって難しい!」。

医院では診療チームとして、スタッフ達仲間と良い医療を行うために一丸となるべく努めます。家庭では妻や息子達、共に生活していく仲間が、良い日々を過ごせるように努めます。クルマ仲間とのフィアット

車(イタリアの小型車)の集まりでは、事故がなく楽しめる1年に1回のランチイベント(今年で7回目)が、成功するように努めます。

しかし、リーダーシップとは、最初から上手く発揮できる訳ではありません。それぞれの立場で、仲間に支えられながら、学んでいくものだと思います。これに関しては、大好きなフィアット車に乗りながら、随分学ばせてもらいました。リーダーシップを発揮するためには、リーダー一人が頑張っただけで引っぱっていかうとしても無理です。それぞれの「仲間」と一緒に頑張っただけでこそ、リーダーシップを発揮できると思いますし、仲間がいてこそリーダーです。一人よがりでは、長続きしないのです。

だから今後も、スタッフ・家族・クルマ趣味友達等の「仲間」に感謝し、難しいリーダーシップを発揮し、仕事に、家庭に、そして趣味に取り組んでいきたいと思っています。

さあ、今度はみんなで、どこに走りに行こうか…



みんなでキャンプツーリングに行きました。

講義の大切さ



こんにちは。21期卒業の郷原です。平成10年に卒業して、10年の年月が経とうとしています。私は、大学時代、いわゆる劣等生でありましたが、皆様のお力添えのお陰でなんとか歯科医師になることができました。

今となっては遅いのですが、学生時代にもっと真剣に講義を聴き、実習に集中しておけばよかったと思うことしきりです。学生当時はピンとこなかったことが、実際に患者さんと接し、診療に携わるようになって、「あっ、なるほどな」と理解できるようになり、新たに疑問が湧いてくる。今になって、聴いておけばよかった、質問しておけばよかったと後悔しても後の祭り。学生時代にはきつく感じていた勉強ですが、実際に診療に携わると、もっともっと勉強しなければならないと気付かされる毎日です。勉強会などに参加させていただく時も、福岡歯科大学出身の諸先輩方のご活躍には頭が下がると共に、同校出身の者として誇らしく思います。

本田武司学長がおっしゃられていた、全身疾患と口腔歯牙との関連の大切さを今更ながら痛感しております。高齢者患者が増え、疾患の原因も多岐にわたりその人その人にあった治療を施されなければならない。日々の努力が患者さんからの信頼になると気を引き締める毎日です。

現在、私は生まれ育った久留米の地で開業しています。歯科医業も保険改定、患者負担の増加などもあり益々厳しい状況ではありますが、私の診療所は来年2月でやっと3年目を迎えます。

最近の福岡歯科学園の充実ぶりは、目を見張るものがあります。それはやはり福岡歯科大学内外の諸先輩方の努力の賜物だと思います。福岡歯科大学の益々のご発展を祈りながら、お世話になりました諸先生方にこの場をお借りしまして感謝申し上げます。これからも、先生方のご指導、ご鞭撻の程、よろしく願いいたします。

ごうはら歯科医院(久留米市南)
郷原 寛貴(21期)=文

写真上=診療室
写真下=筆者とスタッフ



保護者からのメッセージ FROM PARENTS



秋山 聰 = 文

「ソフィア」の世界の学生たち

「あなたは誰?」。或る日15歳の少女ソフィアへ届いた一通の差出人不明の手紙。続いて第二通には「世界はどこから来た?」。小説「ソフィの世界」の冒頭で示された問いに私はドキッとしました。自分はこれまで何をして来たのか。そして今どんな世界に生きているのか?

歯科医療に携わって二十年。大した疑問も無く家庭をもち、仕事をし、ゴルフを楽しみに過ごす日々。しかし体力や気力は少しずつ後退してきて不安が頭をもたげる。あれからさらに十年。今も自分は何をすべきか世界はどうなっていくのかを問い続けています。

国試という大きな目標を前にして子供たちも悩ましい毎日を過ごしているでしょうが、国試の先にも長い長い時間が横たわっています。十年後二十

年後に私たち親の世代は、彼等の悩みにいかほどの助けが出来るのでしょうか。

本格的なグローバル化によって、世界の富が私たちの富に姿を変える反面で、世界の貧困が私たちの世界になだれ込んでくる。個人の能力は世界の人の能力と比べられ、希望はより大きくなるが逆に失望はより深くなる。その時、自分の生き方に確信を持ち、この世界を自分なりに明確に認識することが不安や迷いから開放される近道なのではないだろうか。

福歯大の六年間は、自分自身と世界を見つめる貴重な時間。真剣で真摯な学生生活を通して自分なりのフィロソフィーを発見される事を願うと同時に、君たちと共に親も成長したいと願っている事を忘れないで欲しい。



芳川 修栄 = 文

関わり

ちょうど30年前私は福岡歯科大学に6期生として入学しました。今その母校で同じように娘が大学生活を送っているわけですが、我々の頃と違って今は本当に大変な時代です。歯科界を取り巻く環境が厳しいのはもちろん、技術の進歩とともに学ぶべきことも増え、相当な努力が必要なようです。

歯科医を志す学生の皆さんは、しっかり勉学に励み、歯科医学共々、医学全般を習得しなくてはなりません。しかし、社会に出て歯科医として働くには、そういった学術的なことだけではやっていけません。歯科医療は一人でするものではないのです。回りのスタッフの問題、社会保障や医療保険の問題、税金などの経営の問題、歯科医師会等の諸団体の問題など、色々なものや人たちが関わってきます。一社会人としてそのなかで患者さん

と接して診療していかなくてはならないのです。ですから、学生の間にもそういったことも頭のかたすみにおいて、クラブ活動や色んな行事等にも参加して、人との関わりをもって社会勉強もしていただきたいと思います。

ただ、そういった勉強をするにも、歯科医として仕事をするにも健康が第一です。特に歯科医療は体力勝負です。しっかり体も鍛えて、健康管理を行う習慣をつけてください。そしてこの学生時代を有意義に過ごしていただきたいと思います。

ご指導いただいている各教授をはじめ諸先生方、及び大学関係者の皆様に深く感謝を申し上げ、歯科界の発展のため共に頑張っていきたいと思っています。

福岡歯科大学父兄後援会 支部懇談会終了

平成20年度福岡歯科大学父兄後援会支部懇談会は、7月26日から8月24日の間、全国17会場で開催され、懇談会全体ではおよそ65%の参加があり盛会の内に無事終了しました。この支部懇談会では、支部総会終了後、本学役職教員等から大学の現況等について説明があり、その後、父兄との個人面談が行なわれました。また父兄からも大学への要望、ご意見などをお聞かせいただくなど、有意義な大学・父兄間の意見交換の場となりました。

平成20年度父兄後援会支部懇談会出席状況

	佐賀県	熊本県	福岡県東部	宮崎県	中部・東海	関東・東日本	福岡県南部	鹿児島県	大分県	福岡県中央	
学生数	27	56	26	21	5	12	51	25	34	29	
出席数	26	40	20	17	2	4	36	14	22	21	
出席率	96.3%	71.4%	76.9%	81.0%	40.0%	33.3%	70.6%	56.0%	64.7%	72.4%	
	北九州	沖縄県	福岡市	長崎県	四国	近畿	山口県	広島県	山陰	岡山県	合計
学生数	50	12	93	49	20	27	30	22	7	5	601
出席数	32	12	32	38	13	19	23	13	1	5	390
出席率	64.0%	100.0%	34.4%	77.6%	65.0%	70.4%	76.7%	59.1%	14.3%	100.0%	64.9%

短大保健福祉学科 施設実習報告会

7月10日、福岡医療短期大学305教室で保健福祉学科2年生の実習報告会が行われました。報告者は、老人保健施設等のそれぞれの施設で担当した入所者の方が自分の作ったケアプランにより状態が改善されたことやその経緯を報告し、介護実習では入所者の方と会話することが大切であるとコミュニケーションの重要性を実感したこと等を発表しました。



報告発表する学生

奨学制度(大学・大学院・短大)

(平成20年10月現在の支給または貸与条件等です。)

福岡歯科大学

入学後の経済的な支援を行うため、さまざまな奨学制度を設けています。主な奨学制度は下記のとおりです。詳しくは学務課へお問い合わせください。

歯学部

1. 特待生制度

(1) 学業成績(新入学生にあっては入学年前期、その他の学生にあっては前年度のそれをいう。)が特に優秀であること。

【平均点が90点以上の者、平均点90点以上の者がいない場合は各学年最上位の者(但し平均点80点以上の者)】

(2) 品行方正であること。

(3) 健康であること。

特待生には、その年度の学生納付金の一部(190万円・前期95万円/後期95万円)を免除します。

2. 福岡歯科大学AO入学試験学術奨励金(※AO入試独自の奨学制度)

AO入試合格者のうち、入学試験成績上位3名の者に対して、学術奨励金を支給します。

1年次でこの学術奨励金を受けた者は、2年次以降は、前学年の学年成績の平均点が80%以上で、かつ成績順位が当該学年在籍中の中で上位20位以内であることを継続条件とします。

支給額は120万円。返還の必要はありません。

3. 奨学金

名称	種別	貸与額	返還の有無
福岡歯科大学学生共済会奨学金	一般奨学金	月額 甲種 50,000円 乙種 100,000円	有
日本学生支援機構奨学金	第一種(無利子)	月額 54,000円～64,000円	有
	第二種(有利子)	月額 30,000円～160,000円	有

4. その他の奨学金

自衛隊貸費学生制度、森田奨学育英会等。各種助成団体や地方公共団体(各都道府県など)等による奨学生募集に応募できます。

※詳細については、福岡歯科大学学務課入試係へお問い合わせください。TEL:092-801-1885(直通)

大学院

日本学生支援機構の奨学制度以外に本学独自の奨学制度があります。

名称	種別	内容	返還の有無
福岡歯科大学大学院奨学金		学業成績が優秀で、品行方正かつ健康であると認められる大学院生に対して選考の上、奨学金若しくは特別奨学金を給付する。なお、奨学金と特別奨学金の併給はしない。	
	奨学金	授業料相当額(70万円)を支給し、学生納付金に充当。	無 (条件有)
	特別奨学金	月額16万円を修学に係る資金として支給。	無 (条件有)

※上記の他、大学院ティーチングアシスタント制度(年間27万円を支給)及び大学院リサーチアシスタント制度(年間27万円を限度に支給)があります。

※詳細については、福岡歯科大学学務課教務係へお問い合わせください。TEL:092-801-1884(直通)

福岡医療短期大学

■ 歯科衛生学科

入学した学生の経済的な支援を行うため、福岡歯科学園より支給される福岡医療短期大学特別奨学金制度を設けています。その他、多くの学生は日本学生支援機構の奨学金を受け、また、自治体独自の奨学金の給付を受けている学生もいます。

1. 福岡医療短期大学特別奨学生

- (1) 学業成績(1学年にあつては前期試験の、2学年または3学年にあつては前年度の学業成績をいう)が特に優秀であること。
- (2) 品行方正であること。
- (3) 健康であること。

特別奨学生には、その年度の学生納付金の一部(年間授業料の5割を上限)を免除します。

2. 奨学金(各種助成団体や地方公共団体(各都道府県など)等による奨学生募集に応募できます。)

名称	種別	貸与額	返還の有無
日本学生支援機構奨学金	第一種(無利子)	月額 自宅通学:53,000円 自宅外通学:60,000円	有
	第二種(有利子)	月額 3万円、5万円、8万円、10万円、12万円から選択	有
山口県ひとつり財団奨学生		一般貸与額(月額) 1~3学年 51,000円	有

※詳細については、歯科衛生学科入試係へお問い合わせください。TEL:092-801-0439

■ 保健福祉学科

高校を卒業したばかりの学生だけでなく、短期大学や大学を卒業して入学される学生や一旦就職され社会での活躍の後に入学される方々にも経済的な面から支援するための奨学制度があります。

1. 福岡医療短期大学特別奨学生

- (1) 学業成績(1学年にあつては前期試験の、2学年にあつては前年度の学業成績をいう)が特に優秀であること。
- (2) 品行方正であること。
- (3) 健康であること。

特別奨学生には、その年度の学生納付金の一部(年間授業料の5割を上限)を免除します。

2. 奨学金(各種助成団体や地方公共団体(各都道府県など)等による奨学生募集に応募できます。)

名称	種別	貸与額	返還の有無
日本学生支援機構奨学金	第一種(無利子)	月額 自宅通学:53,000円 自宅外通学:60,000円	有
	第二種(有利子)	月額 3万円、5万円、8万円、10万円、12万円から選択	有
福岡県介護福祉士等修学資金		月額36,000円	所定の条件で返還免除
九配記念育英会奨学金		月額20,000円	無
ニヤクコーポレーション介護福祉士奨学基金 ※2学年対象		年額500,000円	福祉施設での勤務を条件に返還免除

※詳細については、保健福祉学科入試係へお問い合わせください。TEL:092-801-0923

平成21年度入学試験日程

福岡歯科大学					福岡歯科大学大学院 歯学研究所
区分	推薦入試	一般入試A日程	センター試験利用入試	一般入試B日程	二次募集
募集人員	約15名	約46名	約10名	約10名	18名(定員)
出願受付期間	H20.11.4(火)~11.13(木)	H21.1.5(月)~1.29(木)	H21.1.19(月)~2.12(木)	H21.2.10(火)~3.5(木)	H21.1.26(月)~2.13(金)
試験日	11月15日(土)	2月1日(日)	2月14日(土)	3月10日(火)	2月19日(木)
合格発表日	11月20日(木)	2月5日(木)	2月18日(水)	3月12日(木)	3月5日(木)
問合せ先	〒814-0193 福岡市早良区田村2-15-1 学務課入試係 TEL.092-801-1885(直通) FAX.092-801-0427 ●ホームページURL http://www.fdcnet.ac.jp/col ●携帯電話用ホームページURL http://www.fdcnet.ac.jp/colhp E-mail:gakumu@college.fdcnet.ac.jp				

福岡医療短期大学・歯科衛生学科						
区分	推薦入試(指定校)	推薦入試(公募)	一般入試A日程	一般入試B日程	一般入試C日程	AO入試
募集人員	約10名	約10名	約15名	約5名	若干名	約40名
出願受付期間	H20.11.1(土)~11.6(木)	H20.11.1(土)~11.6(木)	H21.1.5(月)~1.29(木)	H21.2.2(月)~2.18(水)	H21.3.2(月)~3.9(月)	詳細は入試係まで お問合せ下さい。
試験日	11月8日(土)	11月8日(土)	2月1日(日)	2月20日(金)	3月12日(木)	
合格発表日	11月14日(金)	11月14日(金)	2月6日(金)	2月27日(金)	3月16日(月)	
問合せ先	〒814-0193 福岡市早良区田村2-15-1 歯科衛生学科入試係 TEL.092-801-0439(直通) FAX.092-801-4473 ●ホームページURL http://www.fdcnet.ac.jp/jcol/Hyg ●携帯電話用ホームページURL http://www.fdcnet.ac.jp/jcolhp E-mail:gakumu@college.fdcnet.ac.jp					

福岡医療短期大学・保健福祉学科								
区分	推薦入試(指定校)	推薦入試(I) (公募・社会人)	推薦入試(II) (公募・社会人)	一般入試A日程	一般入試B日程	一般入試C日程	一般入試D日程	AO入試
募集人員	約10名	約5名	約5名	約5名	若干名	若干名	若干名	約15名
出願受付期間	H20.11.1(土)~11.6(木)	H20.11.1(土)~11.6(木)	H20.12.1(月)~12.11(木)	H21.1.5(月)~1.29(木)	H21.2.2(月)~2.18(水)	H21.3.2(月)~3.9(月)	H21.3.16(月)~3.23(月)	詳細は入試係まで お問合せ下さい。
試験日	11月8日(土)	11月8日(土)	12月13日(土)	2月1日(日)	2月20日(金)	3月12日(木)	3月25日(水)	
合格発表日	11月14日(金)	11月14日(金)	12月18日(木)	2月6日(金)	2月27日(金)	3月16日(月)	3月27日(金)	
問合せ先	〒814-0193 福岡市早良区田村2-15-1 保健福祉学科入試係 TEL.092-801-0923(直通) FAX.092-801-4473 ●ホームページURL http://www.fdcnet.ac.jp/jcol/Wel ●携帯電話用ホームページURL http://www.fdcnet.ac.jp/jcolhp E-mail:gakumu@college.fdcnet.ac.jp							

※保健福祉学科は、平成21年度入試から入学定員(募集人員)を変更しました。

オープンキャンパス

入学希望者をはじめ、ご家族や高校・予備校の先生方を対象に福岡歯科大学、福岡医療短期大学において「オープンキャンパス」が開催されました。

福岡歯科大学

大学では、模擬授業『子どもの歯並びができる仕組み』や模擬実習『指の模型を作ろう』『DNAの析出と酵素分解』および教員や在校生を交えた昼食会が行われました。



希望者による個別進学相談



模擬実習「DNAの析出と酵素分解」

福岡医療短期大学

短大では学園内施設見学のほか、歯科衛生学科の参加者は歯科診療実習室・マネキン実習室見学、保健福祉学科の参加者は手話ソングや車椅子体験などが実施され、在学生から受験生への受験メッセージ発表も行われました。



歯科衛生学科:学科内容について説明



保健福祉学科:車椅子体験

福岡医療短期大学では、10月以降も「オープンキャンパス」を下記の日程で行います。お誘い合わせの上、お気軽にご参加下さい。
(問い合わせは各入試係まで)

開催校	実施日
福岡医療短期大学	10月期 平成20年10月25日(土)
	12月期 " 12月6日(土)
	1月期 平成21年1月10日(土)
	2月期 " 2月12日(木)
	3月期 " 3月6日(金)

※各オープンキャンパスでAO入試説明会も行います。
(当日、エントリーカードをお渡しします。)